

球磨郡公立多良木病院企業団 広報誌

恒星

KOU SEI

春号
Vol.224
2025年3月発行

TARAGI municipal hospital public relations

高血圧症について 春木紗良

- 大規模災害訓練
- 公立多良木病院で働いて
- 医療社会事業課通信／ACP(人生会議)
- 医療よもやまばなし／総合診療科 稲田 啓介
- おなかのおはなし／消化器科 小島 範大



球磨川沿いの菜の花(あさぎり町)

高血圧症について

内科総合診療科医長
古屋敷診療所所長

春木 紗良 Haruki Sara



Profile

【専門医・指導医等】

日本内科学会
日本消化器病学会
日本内視鏡学会

皆さまこんにちは。2024年4月から内科・総合診療科医長、古屋敷診療所所長として勤務させていただいております。春木紗良（はるき さら）と申します。人吉・球磨地方での勤務は初めてですが、皆様に支えられながら日々診療に励んでおります。

今回は高血圧症をテーマにお話させていただきます。特に中高年の方は、健康診断で高血圧を指摘された方も多いのではないのでしょうか。

日本の高血圧症患者は約4300万人と推定されており、血圧が120/80mmHgを超えて高くなるほど、脳卒中や心血管疾患、

慢性腎臓病などの罹患率や死亡率が高くなると言われています。したがって高血圧症の方は、これらの疾患の発症や進行予防のため治療により適切な血圧にコントロールすることが必要となります。

血圧の目標値は年齢や基礎疾患によって異なりますが、一般的には診察室血圧（病院で測定した血圧）が140/90mmHg以上、家庭血圧（自宅で測定した血圧）が135/85mmHg以上の場合に高血圧症を疑います。

診察室血圧が高値であっても、病院外で測定した血圧は正常値である「白衣高血圧」という病態もあり、高血圧症の診断にあたっては「白衣高血圧」の除外が必要となります。

健康診断などで高血圧を指摘された方はぜひ、自宅で1週間程度血圧測定を行い（起床後1時間以内かつ排尿後と眠前の1日2回、座位で数分安静後）、記録をつけてから受診ください。

高血圧には食塩の過剰摂取が影響していることがあります。高血圧を指摘された方は食生活を見直し、減塩を心がけましょう。尿検

査で推定塩分摂取量の計算もできます。

また、近年では特に男性において肥満に伴う高血圧症患者が増加しています。肥満のある方は今後の高血圧症の発症に注意が必要です。

さらに、飲酒を控えることや禁煙も重要となります。

その他、内分泌疾患や血管疾患などが原因となる二次性高血圧があり、若年者や治療抵抗性の方など疑わしい場合には精査を行います。

高血圧症で治療中の方以外は、普段血圧を測定する機会がなかなかないと思いますが、1年に1回以上は健康診断を受診しましょう。高血圧を指摘された場合は、内科・総合診療科外来の受診をお願いいたします。



大規模災害訓練を実施しました

当院では1月19日、2025年度大規模災害訓練を実施しました。
大雨による近隣の河川氾濫と土砂災害が発生したことを想定し、来院患者の避難誘導や災害による負傷者受入れ、治療の優先順位を決める傷病者判別(トリアージ)、処置などの手順を確認しながら訓練を行いました。

この大規模災害訓練を足掛かりに、災害がいつでも起こりうるという緊張感を持ち災害医療の観点から、知識や技術、備えをアップデートしていきたいと思えます。



院内研究発表会開催

2月17・18日の2日間、令和6年度院内研究発表会を行いました。
各部署の代表職員が、その年度で取り組んだ業務改善や研究について発表するもので、医師や看護師、医療技術職、事務職員など各部門から17演題が集まり、各部門の専門性を活かした研究発表会で、幅広い内容を発表しました。

この院内研究発表会の機会を得た情報や経験を今後の業務に活かしながら、地域医療に貢献してまいります。



このころの
幸野 京華 けいかに
5階病棟 看護師
2月より5階病棟でお世話になっていま
す。早く仕事を覚え、貢献できるよう頑張
ります。よろしくお願ひします。

新規採用者のご紹介



ピロームウイルス(HPV)ワクチン キャッチアップ接種について

経過措置

キャッチアップ接種期間中(2022年4月1日～2025年3月31日)に1回以上接種している方については、期間終了後も1年間は公費で3回の接種を完了できます。

対象者

以下のうち、2022年4月1日～2025年3月31日までにピロームウイルス(HPV)ワクチンを1回以上接種した方

- キャッチアップ接種の対象者(1997年度生まれ～2007年度生まれの女性)
- 2025年度に定期接種の対象から外れる方(2008年度生まれの女性)

期間

キャッチアップ接種期間終了後、1年間(2026年3月31日まで)



今回は「上球磨地域包括支援センター」のお仕事をご紹介します

主任介護支援 永瀨慶尚 さん ◎
専門員



認 知症初期集中支援チームや地域ケア会議・介護事業所連絡会など、医療・介護の専門職、行政、地域の民生委員やボランティアの方等と一緒に会議や研修会等を開催し、連携体制の強化や地域づくりに向けた取り組みを行っています。

こんなお仕事

安心して暮らせるよう地域づくりを目指し、様々な専門職や地域住民の方々と連携し、地域全体の福祉力の向上を目指しています。

地域包括支援センターは、65歳以上の高齢者の相談窓口であり、『総合相談』という大きな枠組みであらゆる相談に対応しています。

介護保険に関することや介護予防、認知症や高齢者虐待に関することなど相談を受ける内容は様々です。また、事業対象者や要支援認定をお持ちの方のケアプラン作成を行っています。

上球磨地域包括支援センターは、多良木町・湯前町・水上村からの委託を受けて運営しており、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員がそれぞれの専門性を活かしながらチームで支援しています。相談を受けたら、自宅訪問等による面談を行い、その方の抱える課題に応じて支援を考え提案していきます。

介護に関すること、お体や健康のこと、認知症に関することお金や財産管理のことなど、高齢者の方に関する心配ごとや不安・悩み等のある際は、地域包括支援センターへお気軽にご相談ください。



保健師 石井絵理子 さん ◎



高 齢者を中心とした介護予防活動が主な仕事になります。介護予防ケアプランの作成、介護予防に役立つ情報の提供、総合相談業務など高齢者の介護予防に関わる重要な役割を担っています。

こんなお仕事

責任の重い仕事ですが、利用者様が元気になることで、日々喜びを感じています。

社会福祉士 寺田敏恵 さん ◎



権 利擁護に関する相談等では、経済的に課題のある方や家族がいらないなど社会的な背景が難しい方の対応をすることも多く、介護事業所や医療機関、行政など様々な機関と連携を図りながら支援しています。

こんなお仕事

その人の生活歴や価値観を理解し、気持ちに寄り添いながら支援していくことに対人援助のやりがいを感じます。

職員募集中

募集要項詳細は
QRコードから
HPをご覧ください



部活動紹介

「バスケットボール部」



互助会バスケットボール部代表の宮原です。私たちバスケット部は“楽しくケガしないように”をモットーに毎年12月に開催される人吉・球磨職場対抗バスケットボール大会に参加しています。参加者も平均年齢40歳オーバーとなり思うように身体が動かない状態ではありますが、老体にムチを打ち頑張っているところです。

公立多良木病院の出向を通しての学び

熊本大学病院から出向してからの2年間で、たくさんの学びがありました。

私は3階病棟に派遣されましたが、病棟は予定入院よりも緊急入院の患者様が多く、再入院も多くありました。高齢な患者様も多く、ADL介助、認知症のケア、せん妄、不穏の看護など治療以外の事でも対応することがありました。そんな忙しい中でもスタッフ同士が情報共有を行いながら、日々安全に入院生活、治療が継続できるように、患者様達の事を考えながら丁寧に看護をしていたのがとても印象的でした。

あと、本当にたまたまですが、公立には高校、大学の同級生もいて、久々に再会を果たすことができました。また、3階病棟のスタッフは先生、師長さんをはじめ、優しい方ばかりで、プライベートでも食事や遊びに行ったり、楽しい時間を過ごすことができました。

3月には数名のスタッフでパールラインマラソンに出場します。目指せ、完走です!

仕事以外では、9月に上天草で行われた県民体育祭でバスケットの球磨郡代表として出場したのが良い思い出になりました。左膝の大怪我からの復帰戦にもなりましてし、目標だった1勝することもできました。

最後になりますが、地域看護を学ぶために、私を快く迎え入れてくださった公立病院の皆様、本当にありがとうございました。自分が思っていた以上に超急性期から緩和ケアの看護を学ぶことができましたし、健康フェスタやあびす祭りにも参加することができ、地域住民の方々と触れ合うこともできました。

この経験を大学病院に戻ってからも活かせるように、日々頑張っていくと思います。 3階病棟 高橋 優

公立多良木病院は救急外来の受診や救急車での患者の搬送が多く、予約入院よりも緊急入院の数の方が多い日もめずらしくありませんでした。入院している患者の多くは85歳以上の患者がほとんどでADLが低下すると、独居や家族が近くにおらず介護困難などの理由から、自宅退院が困難な事例をたくさん目の当たりにしました。また退院先の老人ホームはどこもいっぱいで、本来ならば、退院先が決まらない状態がありました。

そんな中で、球磨郡公立多良木病院企業団では訪問看護・介護やシルバーエイトなどの多くの事業を展開して、事業間で連携を行い、退院患者が、退院後も健やかに過ごせるようなシステムが作られていて、それが当たり前で気づかないかもしれないかもしれませんが、球磨郡公立多良木病院企業団の仕組みはすごいと感じました。

3階病棟は忙しい中でも、活気がある職場で、患者の社会背景

を把握して介入していることが印象的でした。優しく気さくな方ばかりで、わからないことは何でも聞くことができました。一緒に飲みに行くこともあり、楽しい時間を過ごすことができました。

雪で高速道路が通れず、下道で3時間30分かかって帰って来たことや、冬の寒さには順応できなかったのですが、湯前のブドウ農園を見にいたり、カルダモンというハーブが入ったお店に行ったり、温泉に行ったりと楽しい経験もできました。

3月で熊本大学病院に帰ることになりますが、球磨地域や公立多良木病院のため今後も災害看護などで関わっていきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

3階病棟 中村 嘉宏



中村さん

高橋さん

恒星 リレーエッセー

次は我が野球部エースである財務課管財係の椎葉直喜さんにバトンを繋ぎたいと思います。

声援をお待ちしております!

野球部はこの寒い冬を乗り越え(なにも練習していない)、来季の春季大会を迎えようとしております。皆様の華々しいご声援をお待ちしております!

さて皆様、公立病院にはいくつかの部活がある事をご存知でしょうか?実は運動好きなスタッフが多く、終業後運動をされている方が多いのです。その中でも私は新生野球部の副主将をさせていただいております!はじめは谷口主将と楽しくキャッチボールをした所から始まり、いつのまにか野球を楽しみたいメンバーが増え、気付くと何故か週2~3回も練習をしていました。

職場では入院患者様のリハビリに携わらせていただいております。リハビリを行う上で私が大切にしている事は「痛み」を消失させる事です。痛みは動作の妨げになったり精神的に嫌気がさしたりと心身に悪影響を及ぼしますので、早期の疼痛消失をこころがけております。お身体の痛みや不調がありましたらお気軽にお声掛けください。

理学療法士 宮野 竜輔 みやの りゆうすけ





ACP(人生会議)という言葉が聞かれたことがありますか？

ACPとは、アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning)の略で、自分が望む最期や今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合い、意思を共有する取り組みのことをいいます。

命の危機が迫った状態になると約70%の方が医療やケアなどを自分で決めたり、相手に望みを伝えたりすることができなくなると言われています。そうなる前に『自分が何を大切にしたいか』『医療やケアについて本人の意思を尊重した決定』がなされるようによく話し合い共有しておくことが重要です。



人生会議の目的

- ・突然の病気や事故で意思表示ができなくなった時に備え、自分の希望を事前に伝えておく
- ・家族や医療、介護の関係者が本人の意向を理解し適切な判断をしやすくする
- ・望まない延命治療を避けることや最期を自分らしく迎えることができるようにする



話し合う内容の例

- ・どのような生き方をしたいか
- ・どのような医療やケアを受けたいか
- ・延命治療を希望するかどうか
- ・意思決定を代行してくれる人(家族や友人など)を誰にするか

人生会議は、終末期だけではなく、健康なうちから始めることが大切であるとされています。大切な人と話し合い自分の価値観や希望を共有しておくことで、万が一の時も安心して過ごすことができます。

もしもの時のことを話すことは縁起でもないと思われる方もおられるかもしれませんが、自分自身の最期の生き方や希望を自分で決めておくことは、もしもの時の判断を託された大切な方の負担を少しでも軽減することに繋がるともありません。いつかそのうちでなく、今の気持ちを共有しておきましょう。

Pick Up!!

当院ではACPチームを中心に取り組みを進めており、今回住民の皆さまや介護事業所の従事者の方などを対象とした研修会を企画しました。

ACP(人生会議)をご存知でない方も「一から分かりやすく学べる研修会」となっております。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

人生会議(ACP)の基本を学ぶ研修会のご案内

『あなたの想いを伝える人生会議』
～自分らしい生き方・最期のために～

日時／3月19日(水)午後2時から午後3時
(開場:午後1時30分)

会場／球磨郡公立多良木病院2階講堂

※講話とカードを使ったゲームで楽しく学びます。
※参加費は無料ですが、事前の予約が必要です。



申し込み及びお問い合わせはコチラまで《医療社会事業課 直通電話／42-2665》



総合健診センター

コスモ

来年度に向けて、コスモからお知らせとお願い

早いもので、まもなく新しい年度が始まりますね。

コスモは現在、新年度に向けて準備の真最中ですが、来年度の健診から変更になる点や受診者の皆様へのお願いがいくつかございますのでお知らせいたします。



人間ドック後の お食事について

令和7年度4月より、人間ドック終了後に健診お弁当の提供を再開する予定です。
当院管理栄養士と自治体、地域の飲食店と共同し、地元の食材を使用したメニューなど
現在内容を検討中です。

S状結腸内視鏡検査の 下剤が変わります

今年度より健診前日の下剤の内容が変わり、
当日朝の自宅での浣腸がなくなります。
詳細は説明用紙を健診セットに同封いたしますのでご確認ください。

宿泊ドック事業を 開始します

主に個人ドックや共済組合ドックを対象に、地域の宿泊施設と連携させていただき、
検査項目が充実したコースや森林セラピーと融合したコースを予定しています。
詳しい内容はコスモHPや全国予約サイトに掲載予定です。

緊急連絡先の 記載をお願いします

受診者様の健診中の急変等でご家族へのご連絡が必要になる場合があります。
来年度より、問診表に緊急連絡先の記載欄を設けますので
ご記入をお願い致します。

介護老人保健施設

シルバーエイト

ご利用者の皆さまと、楽しい時間をご一緒に★

今回は、令和6年度のシルバーエイトで行われた行事をご報告させていただきます。

10月27日 シルバーエイト運動会

11月24日 健康フェスタと同日開催で
シルバーエイト夏祭り

12月18日 シルバーエイトクリスマス会

その他、季節ごとに応じたレクリエーション活動などご利用者様に楽しんで頂けるよう活動を実施しております。

令和7年度も、ご利用者の皆様が楽しみにして頂けるような、季節ごとの行事や、日々のレクリエーション活動を計画して参ります。



10月に開催の運動会。車椅子のご利用者様も職員と一緒に楽しくカラダを動かしました。



令和7年度
行事予定

7月 シルバーエイト運動会

8月 シルバーエイト夏祭り
健康フェスタと同時開催にてシルバーエイトイベント

12月 シルバーエイトクリスマス会

病院を支える

未来の医療人

内科・総合診療科 稲田 啓介



病院には、医師や看護師、薬剤師、検査技師、リハビリテーション技師など、様々な職種のスタッフがいます。最近ではそれに加えて医学生をはじめとする多くの実習生が病院で研修を行っています。当院でも多くの学生や研修医を受け入れています。

彼らは、実際の患者さんと接する中で、教科書だけでは学べない多くのことを学んでいます。例えば、患者さんの言葉に耳を傾けることの大切さ、痛みを和らげるための工夫、そして、患者さんを笑顔にするためにできること。患者さんの気持ちに寄り添うことは、まだ資格がない学生でも可能です。時間がたつぷりある学生だからこそできることも多くあります。彼らは患者さんとの触れ合いを通して、医療の現場で本当に大切なことを肌で感じていきます。

実習生を受け入れることは、病院にとっても大きな意味があります。彼らの新鮮な視点や熱意は、私たち医療従事者にとって、日々の業務

を見つめ直す良い機会となります。また彼らとの交流を通して、私たち自身の知識や技術を改めて確認し、向上に繋げることが出来ます。

実習生の中には、将来当院で一緒に働くことを希望する人もいます。彼らが病院の理念や雰囲気を理解し、共に成長できる仲間となってくれることは、病院の未来にとって大きな力となります。病院は、患者さんにとって安心できる場所であると同時に、未来の医療人を育てる場所でもあります。実習生の成長を見守ることは、ひいては地域の医療全体の発展に繋がると信じています。

当院にはこれまでも年間数名の研修医が地域医療研修にきていますが、令和7年度は過去最多の7名が当院で研修医として働く予定です。彼らは、1人1ヶ月という短い期間ではありますが、地域の医療現場で働くことで様々な経験を積み、成長して元々の研修病院に戻っていきます。指導医の指導のもと診療を行っていますのでご安心ください。患者さんの生活背景や地域特有の医療環境、健康課題などを学ぶことは、彼らが将来地域医療を担う上で非常に貴重な経験となります。

実は、私自身も約20年前の医学生時代に当院で病院実習を行い、様々な経験をさせていただきました。当時の経験が、今の私の医療現場での考え方や行動に大きな影響を与えていると感じています。患者さんの生活の役に立つことができたと感じられた時は、医師として大きな喜

びを感じました。また指導医の先生方から、患者さんとのコミュニケーションの大切さや、チーム医療の重要性を教えてくださいました。これらの経験は今の私の医療の原点となっています。

しかしながら、現在の日本の医療現場は、人材獲得が非常に困難な状況にあります。特に地域の小規模な病院では、医師や看護師の確保が難しい状況が続いており、病院の運営に大きな影響が出ています。このまま人材不足が続けば、近い将来、病院機能の縮小や地域医療の崩壊といった危機も現実味を帯びてきます。将来を担う若い世代から選ばれる病院とならなければ、地域医療の担い手が不足し、地域医療を守ることができなくなってしまう。

皆様も、病院で実習中の彼らを見かけたら、ぜひ温かい励ましのお言葉をかけてあげてください。皆様にとって、彼らは病院を支える一員であると同時に、地域社会を支える一員でもあります。地域全体で彼らを支え、共に成長できる環境を作っていくことが、より良い地域医療に繋がると考えています。彼らはきっと、皆様の期待に応えられるよう、日々努力を重ねていき地域医療の担い手として成長し、地域の皆さんの健康を支える存在となることを願っています。

私たち病院スタッフ一同も、実習生と共に成長し、地域の皆様に貢献できるよう努めたいと思います。



消化器科 小島 範大

最近テレビやインターネットなどで「腸活」という言葉を聞いたことがある方も多いのではないのでしょうか？腸活って一体なんなの？具体的にどうすれば良いの？効果は？など前編・後編の2回に渡ってお届けしていきます。

まず腸活とは、健康のために生活習慣などを見直して腸内環境の改善をしようとする取り組みのことです。腸活を行うことで、便秘や下痢になりにくくなるだけでなく、様々な健康上の問題を解決できる可能性があります。

腸の壁には約百兆個もの腸内細菌がいると言われており、これらがお花畑のようにひしめき合っている様子を「腸内フローラ」と呼びます。(腸内フローラについては「恒星2024年夏号Vol.219」をご参照ください。多良木病院ホームページで見ることができます。)

腸内フローラを構成する、善玉菌、悪玉菌、日和見菌の割合が乱れることで、腸内環境が悪

くなり様々な健康トラブルを引き起こします。腸内細菌は実に多くのことと関連があり、いくつか例を示してみたいと思います。

●**便秘**

腸内の善玉菌が増えることで、下痢や便秘、軟便などの便秘改善が期待できます。一方で大腸に便が溜まった状態が続くと、悪玉菌が増加し、更に腸内環境が悪化してしまいます。

●**免疫**

腸には食べ物だけでなく、病原菌やウイルスなどの多くの病原体が入り込んできます。そのため腸には免疫細胞の約70%が集中しているといわれており、腸は体の最大の免疫器官なのです。ですので腸内環境を整えておくことは免疫強化につながると考えられます。

●**肌**

便秘になると、本来便と一緒に体外に出ていた不要物が腸内に溜まってしまい、肌の新陳代謝が乱れたり、吹き出物や肌荒れを招いたりすることがあります。

●**認知症**

悪玉菌が増えることによって、アンモニアなどの有害物質が増加してしまいます。脳の認知機能と腸内環境には関係があるといわれています。

●**うつ傾向**

善玉菌の代表であるビフィズス菌が少ないことでストレスホルモンが増えるという研究結果があり、うつと腸内細菌には大きな関わりがあることが指摘されています。

●**肥満**

食べ過ぎや運動不足、脂質の高い食事は肥満につながりやすい腸内環境に変化させてしまいます。

●**不眠**

腸内細菌が一日の体内の生活リズム(体内時計)に影響を与えていることがわかっています。

では、肝心の腸活の方法ですが…それは後編に続きます！

次回はこういった食品を摂取すればいいのかわからない腸活に有効な運動、睡眠、マッサージの方法など具体的にお伝えします。後編も是非お楽しみに！



基本理念

ひとと社会を診る医療・福祉を實踐して、地域社会に貢献します

基本方針

- 質の高い医療**
寄り添う心を持ち、最新の知見を学び、技術の向上に努めます
- 救急医療**
24時間体制で、迅速に対応します
- 地域共生**
地域医療機関・施設・行政・会社と連携して、安心して暮らすことができる地域社会を実現します
- 予防医療**
健康長寿を支えます
- Well-Being を実感できる職場**
多様性を寛容し、やりがいと誇りを持つことができる企業文化を醸成します

患者さんの権利

- 安全で質の高い医療を受ける権利**
患者さんは、その社会的立場や病気の種類にかかわらず、安全で良質な医療を平等かつ公平に受ける権利があります
- 医療を選択する権利**
患者さんは、ご自身の医療に関して情報を知る権利があります。病状や治療内容について説明を受けて、理解した上で検査や治療などを選択する権利や拒否する権利があります
- 個人情報やプライバシーが保護される権利**
患者さんは個人情報やプライバシーについて保護される権利があります

患者さんの責務

- 正確な情報の提供**
患者さんは最適な医療を受けるために、自らの疾患、健康や社会背景などに関する情報を提供する責務があります
- 診療内容の理解と医療への協力**
患者さんは、自ら診療内容を理解するように努め、医療に協力の責務があります
- 社会的なルールの尊重と医療環境づくりへの配慮**
患者さんは社会的ルールを尊重し、病院の規則を守り、他の患者さんの治療や療養に配慮する責務があります

 **球磨郡公立多良木病院企業団**
TEL0966-42-2560

- 総合健診センター「コスモ」
TEL0966-42-2410
- 介護老人保健施設「シルバーエイト」
TEL0966-42-5288
- 上球磨地域包括支援センター
TEL0966-42-6006
- 居宅介護支援事業所
TEL0966-42-2560(内線810)
- 在宅医療センター
訪問看護ステーション「たいよう」
TEL0966-42-3301
- 病児・病後児保育施設「ホッと館」
TEL0966-42-2828
- 球磨地域在宅医療サポートセンター
TEL0966-42-2665



診療科受付時間 (2025年3月現在) ※令和7年4月より一部変更となる場合があります。

[午前 / 8:30~11:00] ※再診の予約・変更などは午後1時30分から午後3時まで受付いたします。

診療科	医師	月	火	水	木	金	土
内科・総合診療科	常勤	○	○	○	○	○	—
循環器科	常勤	(非常勤)	○	○	(非常勤)	(非常勤)	—
呼吸器科	非常勤	○	○	—	○	—	—
消化器科	常勤	○	(急患のみ)	○	(急患のみ)	○	—
肝臓病外来	非常勤	—	—	—	—	第1	第3
外科	常勤	○	○	○	○	(緩和)	—
整形外科	常勤	○	○	○	○	○	—
脳神経外科	非常勤	—	—	—	○	—	—
産婦人科	常勤	—	○	○	○	—	—
小児科 0966-42-2596	常勤	○	○	(非常勤)	○	○	—
泌尿器科	非常勤	○	—	—	○	○	—
腎臓内科 ※完全予約制	非常勤	—	—	—	—	第2・第4 (午後)	—
眼科	常勤	○	○	○	○	○	—
皮膚科	非常勤	○	—	—	○	—	—
歯科 0966-42-2323	常勤	○	○	○	○	○	—
訪問診療	常勤	○	○	○	○	○	—

* 肝臓病外来は完全予約制です。(予約：消化器外来(内線105) 13:30~15:00)

* 腎臓病外来は完全予約制です。(予約：内科外来(内線108) 13:30~17:00)

受付時間は第2、第4金曜日の13:30~15:00です。

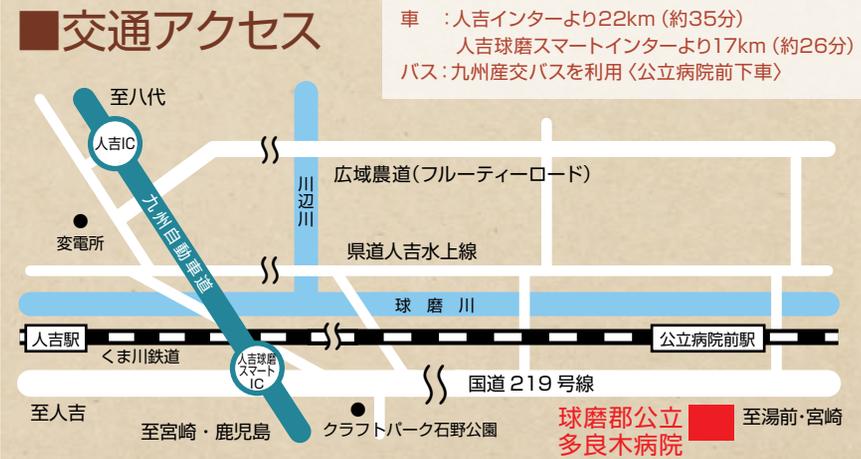
* 歯科・小児科は午後も受け付けます。

* 急患は上記受付時間外でも受け付けております。

詳細は、来院前にお問い合わせください。

交通アクセス

車：人吉インターより22km(約35分)
人吉球磨スマートインターより17km(約26分)
バス：九州産交バスを利用(公立病院前下車)



編集後記

日が長くなり、だいぶ寒さも和らいましたね。
新年度が近づくと、ワクワクドキドキしている方も多いのではないのでしょうか。
毎年この時期は、学校を卒業してからもう何年も経つのか…と時の流れの速さに驚かされます。
話は逸れますが、皆さま何か趣味などがありますか？私は小説を読む熱が、最近復活してきています。本を読んでいる時間だけは何も考えずに本だけと向き合っているので良いリラックスになっています。皆さまも忙しい毎日を乗り越えている自分をたまには褒めてあげて、ホッと一息つける時間を過ごされてみてはいかがでしょうか？
また、体調管理に気を付けて、健康的な毎日をお過ごしください。

球磨郡公立多良木病院企業団の診療実績等につきましてはホームページにて公表しております。